

令和元年度 松江市原子力防災訓練について

防災安全部原子力安全対策課

1. 概 要

原子力災害対策特別措置法に基づき、地域防災計画や原子力災害広域避難計画に定める原子力災害発生時の対応手順及び対応体制を検証することを目的として、国が行う原子力総合防災訓練と合同で開催する。

2. 実 施 時 期

令和元年 11 月上旬

3. 参加機関等（予定）

国、島根県、松江市、鳥取県、周辺 5 市、避難先自治体、自衛隊、海上保安部、各警察本部、各消防本部、地域住民、学校、病院、社会福祉施設 ほか

4. 主な訓練項目

- (1) 国、地方公共団体等における防災体制や協力体制、原子力緊急事態における中央と現地の連携体制や手順の確認
- (2) 地震との複合災害を想定し、初動対応や代替避難経路を用いた避難等の実施
- (3) 県内外自治体への広域住民避難訓練（松江市の実施地区のみ記載）

区域	訓練実施地区	避難先自治体
P A Z (5 km圏)	鹿島地区・生馬地区・古江地区 島根地区	大田市 奥出雲町
U P Z (5 ～ 30 km圏)	本庄地区・持田地区・美保関地区	岡山県 倉敷市